

A・B_素材感が際立つステンレス製の玄関ドア。フルオーダーメイドで、見た目はもちろん寒冷地仕様で断熱性にも優れている。外壁には2種類の材料を使い分け。ガルバリウム鋼板の凹凸が太陽の位置によって陰影をつくり様々な表情が楽しめるという。



No_ **09**
Example Report.

Builder:
木楽ホーム

Note:
東御市/S邸
家族構成/4人

ロケーションを生かした 2階リビングの家



シンプルだから際立つ
凛然とした佇まい

Sさん夫妻が望んだ「無駄のないスッキリとした暮らし」。そんな思いがかたちになった新居は、コットンホワイトの外壁に包まれた上品な装いとなりました。可愛らしくも安定感のある三角屋根や、遠目からでも存在感を放つ2階リビングの大窓。シンプル

でありながらその個性をしっかりとアピールしています。

家を建てるにあたり、ご夫妻が選んだ地は東御市でした。それは爽やかな青空や美しい山並み、眺望のよさに魅せられてのこと。「だからこそ、家づくりはロケーションありきで進めたいと考えていました」と奥様。地域に惚れ込んだからには、立地や環境を生かした住まいにしたいと。

そこで住宅展示場へ足を運んだご夫妻。「大手メーカーは設備や性能がよくても、デザインが今ひとつで……」と当手を振り返ります。さらに2階リビングを希望していた奥様にとって、融通の利かないメーカーは候補から外れました。一方、ご主人も当初はデザイン重視のおしゃれな工務店に注目されていたそう。「でも住み心地を考えると、見た目だけでなく選んだら後悔するかも、と思って」そんな時に訪れたのが地元工務店「木楽ホーム」です。性能とデザイン、どちらも妥協を許さない同社の家づくり。他社を見聞きしたからこそ知り得た「いいところ」の住まいが、そこにありました。「オープンハウスで拝見したお宅も2階リビングが素敵で」と奥様。また予算面やアフターフォローなどトータルバランスがよく、市内に本社を構える安心感など全てが決め手となりました。



E_エアコンをなるべく使いたくないという奥様のリクエストにより、南北に開閉可能な窓を設置。風通しも抜群だそう。 F_上質感が漂うオールステンレス製のキッチン。壁付けにすることで空間がより開放的に。夫婦二人で並んでも余裕の広さ。 G_造作食器棚は扉がないため、並べた器がインテリアのようにも見える。固定されておらず移動も可能。使い勝手がよくカウンターとしても利用できる。

癒やされています。太陽の動きとともに様変わりする風景を日々楽しんで欲しい、という建築士さんの計らいに、今は感謝しありがとうございます。またご主人は、家そのもののクオリティの高さを改めて実感。以前の住宅は寒すぎたり、暖かなくても風通しが悪かったり。「だから木楽ホームさんの住まいに対する姿勢、とりわけ性能面での取り組みに惹かれました」

実は創業から140年を誇る材木会社をグループ会社にもつ同社。木材など素材へのこだわりはもちろん、腕のいい職人を数多く抱えているのも大きな強みです。「弊社が高性能で精密な施工を得意とするのは、地元とのつながりや職人さんとの信頼関係の賜物なのです」と広報担当の細越さん。それが地域に根差した住まいになり財産になると。「快適なのは当然ですよ」とご夫妻も納得です。

こうして始まった新生活。夏は涼しげな風の流れが、冬は暖かな太陽の日差しが家族を優しく包み込みます。そしてずっと変わることのないこの見晴らし。お二人が手に入れた念願の2階リビングには「最高の贅沢」が広がっています。

ピクチャーウィンドウに彩られた贅沢空間

2mを超えるリビングの大窓。眼下に広がるブドウ畑から遠くは八ヶ岳まで、雄大な眺めが日常に彩りを添えています。「このロケーションに合う大きな窓が欲

しい」。それがご夫妻のオーダーでした。さらに南の大窓に加え、東西に配された窓からの景観もサブライズだったと奥様。「浅間山を望み、朝日や夕焼けに毎日



C_まさにピクチャーウィンドウと呼ぶに相応しいリビングの眺め。大窓にはあえてカーテンをつけず、開放的な暮らしを満喫。夜には星空が広がり、昼間とはまた違った雰囲気が楽しめる。窓の下にあつらえた造作ベンチは家族みんなのお気に入り。 D_庇は木楽ホームの提案により取り付けられたという。「最初は必要ないと思っていましたが、奥行きはなくてもやっぱり雨よけになるし夏は涼もかけられるのでご提案に感謝です」と奥様。同社の細やかな配慮やアドバイスが随所に生きている。

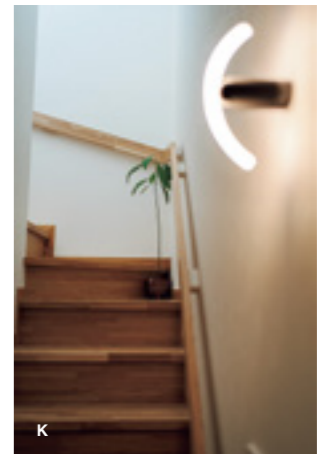




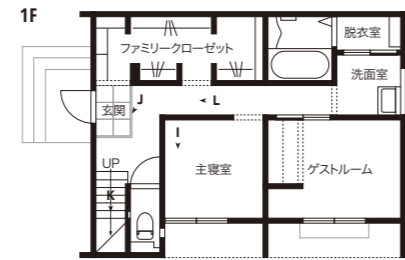
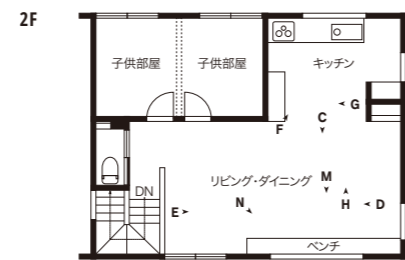
M_子育て真っ最中のご夫妻。幼いお子さんがいるようには思えないほど、家のどの場所もスッキリ片付けられている。N_「長女の誕生祝いに、実家の隣に住む家具職人さんからプレゼントしていただきました」と奥様。名前入りの椅子は、世界で一つの立派な工芸作品。



H_右手に見える棚には、リビングで散らかりがちな細々としたものを収納。奥様の好みで扉ではなくフリとしたレースのカーテンで目隠しされている。照明や壁時計、観葉植物などご夫妻のセンスが光る小物たちが所々に。I_1階の主寝室。現在は、帽子などのコレクションをされているご主人の趣味部屋として使用。J_玄関スペースは最小限でOKとの思いからフラットに。階段の左に見えるのはトイレのドア。階段下の空間が使われ、中は勾配天井になっている。K_シンプルなS邸によく似合うおしゃれな照明。階段には観葉植物をさりげなく配置。実はこれ、奥様がタネから育てたというアボカドというから驚き。L_1階廊下。玄関の右手に見えるのはファミリークローゼット。フロアのどの部屋にもドアがなく、あえてオープンなスペースとした。



PLAN



DATA

敷地面積	243.36㎡ (73.47坪)
延床面積	98.54㎡ (29.75坪)
1F面積	46.37㎡ (14.00坪)
2F面積	52.17㎡ (15.75坪)

工法/木造在来組工法 基礎/ベタ基礎 構造材/柱:スギ、梁:米マツ、土台:ヒノキ 断熱材/天井:吹き付け硬質ウレタンフォーム200mm、壁:吹き付け硬質ウレタンフォーム85mm、基礎:(立ち上がり):押出法ポリスチレンフォーム100mm+(水平補強)押出法ポリスチレンフォーム50mm 主な外装仕上げ/屋根:耐摩カラーガルバリウム鋼板立ハゼ葺き、外壁:耐摩カラーガルバリウム鋼板角スパン加工縦張り+弾性リシン(ジョリパット吹き付け) 主な内装仕上げ/天井・壁:ビニールクロス、床:無垢材フローリング張り(オークウレタンクリア塗装) 開口部/樹脂サッシ Low-Eペアガラス(アルゴンガス入り) キッチン/ミラトップ グラッド45 キッチン熱源/ガス バスルーム/トクラス エプリー 暖房の種類/エアコン C値/0.2 UA値/0.45



Owner:
Sさんご家族

Q1. 家づくりで一番大切にしたいことは?

A_子どもが成長しても家族みんながずっと一緒にいられるよう、リビング中心の間取りにしたこと。

Q2. こうしておいてよかった、と思ったことは?

A_リビングの床材の幅を標準より広めのものに変更していただいたこと。空間に広がり感が大きく大正解でした。

Q3. このビルダーさんに頼んでよかったことは?

A_希望が全て叶い、想像以上の素敵な家になったこと。相談しやすい雰囲気や柔軟性も家づくりにマストです!

Builder:

家づくりアドバイザー/宮下 翼さん



Q1. この家のコンセプト、ポイントは?

A_緩やかな傾斜や立地、天候など、ロケーションを最大限に生かした2階リビングです。

Q2. この家の見どころを3つに絞るなら。

A_三角屋根や五角形の可愛いファサード、生活動線を集約した使いやすい1階、そして2階リビングです。

Q3. 家づくりで一番大切にしていることは?

A_ありきたりですが「お客様が主人公」です。気兼ねなく話をしたり相談したりできる雰囲気づくりも大切にしています!